



# 清須市

# No.77

## 3月 令和7年 定例会

# 議会だより

令和7年5月1日

発行:愛知県清須市議会

編集:議会広報特別委員会

〒452-8569 愛知県清須市須ヶ口1238番地

TEL 052-400-2911 FAX 052-400-2933



## TOPICS

常任委員会の審査報告	2
議員10名の一般質問	8
特別委員会の報告	13
議決結果	14
市に望むこと	16

## 春日五条川さくらまつりが開催されました

市議会について、詳細情報はこちらから。



市ホームページ



市議会の録画配信

## 福祉常任委員会

市民環境部・健康福祉部の所管に関する事項

3月5日、6日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。

採決の結果は、全議案とも全員賛成により可決すべきものと決しました。

以下が、主な審査した内容です。

### 令和7年度一般会計予算案（所管分）

#### 歳入

Q地域自殺対策強化事業費補助金の事業内容は。

Aゲートキーパー養成講座やストレス度・落ち込み度をチェックすることができる、こころの体温計等の事業を実施しています。

#### 歳出

Qマイナンバーカードの直近の交付状況は。

A令和7年1月末現在、交付枚数は59,568枚、交付率は86.5%です。

Q児童発達支援事業所と児童発達支援センターの違いは。

A児童発達支援事業所は、障がい児が通所して発達に必要な動作等の指導を受ける施設です。児童発達支援センターは、児童発達支援とサービス利用の計画を作成する障害児相談支援を実施する施設です。

Q成年後見支援センターの直近の相談件数は。

A令和7年1月末までの延べ相談件数は、1,213件です。

Qペアレントトレーニングの対象者は。

A親子の関係性や子どもとの関わり方等について不安を抱えている方や、虐待対応や養育相談の中で子どもとの関わりを学んで欲しい方等を対象としています。

Qファミリー・サポート・センター事業における提供会員の不足について、当局の考えは。

A子どもへの援助に対し、慎重になる方もいると思われ、提供会員が少ない状況ですが、提供会員養成講座や全体交流会の開催、ファミサポ通信による活動の周知により、会員の増加を図っています。

QHPVワクチンキャッチアップ接種の経過措置についての周知は。

Aキャッチアップ接種に関する国の通知後、市内医療機関への周知、また、市広報やホームページへの掲載を実施しました。今月中に市公式LINE等により積極的に周知を図っていきます。



Qがん検診の個別検診と集団検診の自己負担金を同額にしたことによる受診状況は。

A受診者は、肺がん・大腸がん・胃がん検診の個別検診、また、女性がん検診の集団検診、個別検診ともに増加しています。

Q新川墓地清掃管理業務費が増加しているが、その要因は。

A今年度はシルバー人材センターに業務を委託していましたが、来年度からは受託できないとの返答があり、業務委託先を民間事業者に変更したためです。

Q西枇杷島資源ステーションの移設整備費における予算が高くないか。

A国道高架下に倉庫を建設する道路占用許可条件として、火災等が起きた際に上部の道路に損傷を与えないよう、現行の基準以上の防火性能を持った倉庫建設が求められたことが、建設費用が高くなった要因と考えています。

Q 農業振興地域整備計画策定における農業者への意向調査の結果は。

A 農地としての現状を維持していきたい方が約25%、一方、経営規模を縮小する、農業をやめる及び既に農業をやっていない方が約70%を占める結果となりました。



Q 鮎茶庵の活用について、以前、民間事業者への貸出しを募集した経緯があるが、今後再考するのか。

A 今後も民間事業者への貸出しの募集をしたいと考えています。

#### 令和7年度介護保険特別会計予算案

Q 認知症施策推進基本計画を基に市でも計画を策定することになっているが、その策定状況は。

A 令和7年度に高齢者福祉計画・介護保険事業計画のアンケートを実施し、そのアンケートに認知症の項目を入れる予定です。

Q 高齢者の就労的活動支援とは。

A 民間企業等と高齢者の社会参加をマッチングする就労的活動支援コーディネーターを配置するものです。

#### 令和7年度後期高齢者医療特別会計予算案

Q 令和7年度の予算規模が増加しているが、今後の見通しは。

A 近年では団塊の世代が75歳を迎え、被保険者が増加しており、保険料総額も増加していますが、団塊の世代の次の世代になる頃には、予算規模も減少するものと考えています。

#### 国民健康保険条例の一部を改正する条例案

Q 被用者保険の保険者を委員として加えることで、どんな効果があるのか。

A 主に社会保険の保険者からの情報やご意見をいただき、その内容を反映することにより、バランスのとれた運営ができると考えています。

#### 令和7年度国民健康保険特別会計予算案

#### こども計画審議会条例案

#### 国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案（2議案）

#### 令和6年度一般会計補正予算（第7号）案（所管分）

#### 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）案

#### 令和6年度介護保険特別会計補正予算（第3号）案

#### 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

#### 令和6年度一般会計補正予算（第8号）案（所管分）

## 建設文教常任委員会

建設部・水道事業・教育委員会の所管に関する事項

3月10日、11日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。

採決の結果は、全議案とも全員賛成又は賛成多数により可決すべきものと決しました。

以下が、主な審査した内容です。

## 令和7年度一般会計予算案（所管分）

## 歳入

**Q**新清洲駅付近鉄道高架事業補償金の内容は。

**A**1件の用地の物件調査と仮側道等工事の整備費です。

**Q**廃油売払収入の増額の要因は。

**A**令和6年度から見積り合わせによる業者選定を行い、売払実績を参考に予算計上したものです。

## 歳出

**Q**八潮市で道路陥没の事故があったが、本市の道路は大丈夫か。

**A**雨水排水管について目視点検を行い、緊急に修繕が必要なものはありませんでした。

**Q**清洲駅前土地区画整理事業地内の街路灯の計画は。

**A**令和7年度に市で施工します。

**Q**西田中蓮池線等整備事業はいつ完了する予定か。

**A**現在、全体の3分の2を完了しており、令和9年度完了予定です。

**Q**新設された民間木造住宅補強設計費補助金の内容は。

**A**耐震設計を行うに当たり、精密診断法を用いて行うものに対する補助です。

**Q**清洲駅前土地区画整理地内の公園整備に係る費用負担は。

**A**土地の造成は組合負担ですが、公園整備は市で施工します。

**Q**新清洲駅北土地区画整理費の内容は。

**A**新清洲駅北土地区画整理事業は、これからも継続していくので、審議会や仮換地の管理運営補助の業務委託、仮清算支援業務、仮換地変更等業務です。

**Q**歩道側にはみ出し、通行の支障となっている街路樹について、どのように確認をしているのか。

**A**委託している剪定業者、市民からの情報提供や職員によるパトロールにて確認しています。

**Q**長期休暇中も放課後子ども教室の運営を希望する保護者がいるが、現在はどのような運営か。

**A**夏休みなどの長期休暇中は、行っていません。

**Q**青少年健全育成大会の講師の選定理由とテーマは何か。

**A**講師自身がえん罪被害者でもあるため、ネットリテラシーについて講演していただきます。



令和6年度青少年健全育成大会のようす

Q 歴史資料展示室で開催される「市制20周年企画展 きよすのあゆみ」は、どのような規模か。

A 企画部で行われる予定の懐古写真展と連動し、過去の清須市にまつわるトピックを、広報記事を中心に歴史資料展示室での開催規模となります。

Q 市として子ども会を継続していく工夫は。

A 役員会でのリモート会議の導入、会議回数の縮減、また、子ども会活動については、先進事例などを積極的に紹介していきたいと考えています。

Q 学校給食費の完全無償化の実施について、本市は、どのように考えるか。

A 今後、国から示される見込みの具体的な方策を見定めて、考えていきます。

#### 令和7年度水道事業会計予算案

Q 実施計画明細書の中で、営業収益が前年度と比べ減少しているが、要因は何か。

A 節水機器の普及により、給水人口が伸びても有収水量が減少しているためです。

Q 重要給水施設の配水管を重点的に耐震化しているとのことだったが、進捗状況は。

A 配水場から北側の耐震化が完了することとなり、耐震化率としては52%程度となります。

#### 令和7年度下水道事業会計予算案

Q 汚水管整備の進捗状況は。

A 令和6年度末で普及率34.6%を見込んでいます。

#### 児童遊園及びちびっこ広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

Q 7月1日に施行する理由は。

A 地元への十分な周知期間を設けるためです。

#### 水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案

Q 資格者の要件緩和ということだが、人材不足から緩和するということか。

A 人材不足と水道基盤の強化を目的としています。

#### 財産の無償譲渡について

Q 浄化センター竣工から年月がたっているが、無償譲渡に至った経緯は。

A 平成23年3月竣工後、取扱いについて、愛知県及び地元と協議を重ね、合意後おおむね10年を経過した後に、無償譲渡する旨の覚書を平成27年3月に締結したため、令和7年4月1日以降に無償譲渡を行うものです。

#### 市道路線の認定及び廃止について

Q 春日地区の市道廃止の理由は。

A 民間事業者による土地開発のためです。

#### 令和6年度水道事業会計補正予算（第2号）案

Q 配水管の耐震化工事を、令和7年度に予算措置せず令和6年度に前倒して予算措置した理由は。

A 令和7年度当初予算で国費申請するよりも、令和6年度に前倒して国費申請することで内示率が高くなるためです。

#### 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案

#### 令和6年度一般会計補正予算（第7号）案（所管分）

#### 令和6年度下水道事業会計補正予算（第2号）案

## 総務常任委員会

企画部・総務部・危機管理部・会計課・監査委員の所管に関する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項

3月12日に委員会を開催し、付託議案等の審査を行いました。

採決の結果は、全議案とも全員賛成又は賛成多数により可決すべきものと決しました。

また、請願については賛成多数により採択すべきものと決しました。

以下が、主な審査した内容です。

### 令和7年度一般会計予算案（所管分）

#### 債務負担行為

Q 庁舎整備事業の限度額の内訳は。

A 西館増築に伴う引っ越し業務を始め電話設備整備工事や備品購入費などを令和7年度中に契約し、令和8年度に執行する業務です。

#### 歳入

Q 令和7年度は増収見込みであるが、その主な内容は。

A 個人市民税は定額減税の縮小及び賃上げによる給与所得の伸びにより約3億7,000万円の増収、固定資産税は新築家屋の増加及び企業の設備投資の増加などにより約1億2,000万円の増収と見込みました。

Q 徴収率向上のため、収納課では、どのような対策を行っているのか。

A 主な対策として、月曜日は夜間電話催告を、休日は臨戸徴収を行っています。また、財産の差押えも積極的に行い、徴収率の向上に努めています。

Q ふるさと寄附金の予算額が大幅に増えているが、その理由は。

A 今年度の寄附見込みを基に積算しています。

#### 歳出

Q 市主催の職員研修の内容は。

A SNSリスクコンプライアンス研修など二つの研修を開催し、各研修40人の受講者を予定しています。

Q AIチャットボットの運用方法について、どのように行っているのか。

A 県内34団体が共同で運用しているシステムを使用しており、得られた回答は情報共有しています

Q 市役所庁舎増築・改修工事のスケジュールは。

A 南館は、議事堂を改修しており、現在、議場の内装を撤去しています。西館は、旧新川体育館の杭の引抜き撤去を行っています。今後、南館は外壁工事に着手し、西館は基礎工事に着手する計画となっています。



市役所庁舎増築イメージ

Q 西枇杷島庁舎等の跡地活用について、どのような検討を行っているのか。

A 現在、庁内で検討を始めていますが、令和7年度は、専門的な見地を踏まえ、西枇杷島庁舎等跡地利活用検討業務を進める予定をしています。

Q 婚活支援費のイベント開催時期と対象年齢は。

A 9月と11月の年2回の開催を予定しており、対象年齢は20歳から39歳までとなります。

Q 市制20周年事業の情報発信でのSNSの活用方針は。

A 20周年事業で制作するYouTube動画配信と合わせて特設サイトや他のSNSによる情報発信を効果的に組み合わせていきたいと考えています。

Q コミュニティ推進費のデジタル化推進費補助金の事業内容は。また、その周知方法は。

A ホームページや電子回覧板、個別・一斉に情報配信をするシステム導入や導入説明会にかかる費用、システムのランニングコストなどに対して補助をするものです。周知については、4月に開催する市政推進委員会で説明をする予定です。

Q 自治会デジタル化推進事業費の補助金の申請は、自治会単位で行うのか。

A 申請については、ブロックでお願いすることになります。

Q 市長選挙の投票日は決まっているのか。

A 夏に予定されている参議院議員通常選挙の日程が決まっていないため、市長選挙との日程調整が必要となりますので、現時点では、市長選挙の投票日は未定です。

Q 令和7年は東海豪雨から25年の節目でもあり、総合防災訓練に、市民が積極的に参加できるような呼びかけや仕掛けなどの考えはあるか。

A 昨年度から、五条川防災センターのサテライト会場で、市民や学生の方々に参加してもらい、災害ボランティア団体の協力で避難所開設訓練を実施しており、今後も拡充を図っていきます。

Q 防災備蓄倉庫の整備について、今年度整備が完了した箇所は浸水想定が小さい地域と理解しているが、次年度整備する箇所は浸水想定が大きいいため、その点も考慮して整備を行うのか。

A 浸水想定区域等を考慮し、協議しながら進めていきます。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案

Q 介護両立支援制度について、どのような研修を行う予定なのか。

A 厚生労働省が推奨しているマニュアルに沿って、年齢的に親の介護に直面する場合などの視点で研修を行う予定です。

愛知県議会議員選挙の選挙区に関する請願書

Q 請願の内容に「愛知県下唯一の特例区」と書かれているが、その意味は。

A 公職選挙法に基づき愛知県条例で定められた55選挙区の中で、本市の選挙区のみ2市1町となっているためと理解しています。

議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案

特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案

職員の給与に関する条例及び職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の一部を改正する条例案

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案

非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例案

令和6年度一般会計補正予算（第7号）案（所管分）

消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案

令和6年度一般会計補正予算（第8号）案（所管分）

議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案



みなさまの声を市政に

# 一般質問

一般質問の様子は録画配信でもご覧いただけます。  
(今回の定例会は、議事堂改修に伴い音声のみの配信となります。)



一般質問とは、議案とは関係なく市政全般について、執行機関である市に対し、事務の執行状況や方針等について報告や説明を求めたり、疑問をただしたりすることをいいます。

今定例会では、2月26・27日の2日間、10名の議員が一般質問を行いました。ここでは、その質問と答弁の概要をお伝えします。(傍聴者20名)



## 市長選挙のお考え

成田 義之 議員

**Q** 永田市長に、今年7月に行われる市長選挙についてお伺いします。

真面目で、堅実で、実行力がある永田市長の再選を希望される方が、多数おられます。今年、市制20周年の節目の年でもあり、再度出馬され、盤石な清須市政を実現するため、努力されるおつもりはありませんか。決意をお聞かせください。

**A** 市長に就任させていただいてから、7年7か月が経過いたしますが、この間「元気な清須」の実現に向けて、市政にまい進してきたところです。

これまでの公約も、皆様のご理解とご協力により、おおむね実現あるいは着手することができ

ました。その結果、長い間の懸案でありました、火葬場も建設できました。防災減災対策、高齢者や障害者福祉の向上、エアコンの整備を始めとした小中学校や公共施設の環境整備、そして、区画整理などのインフラ整備も順調に進めてまいりました。また、子育てや教育に力を入れることで、愛知県下の出生率もここ数年は1位又は2位という現状にあります。

こうした公約を一つ一つ実現することによって、まちづくりの手応えを感じているところであります。

第3次総合計画が、この4月にスタートをいたしますが、この計画の礎を固めることも私の責任の一つだと思っています。

次の4年間も清須市にとっては、極めて重要な4年間であると思っています。次期市長選挙にも出馬させていただき、市制20周年を一つの契機として、これまでの取組をしっかりと進めて、市民生活をより豊かに、市民の皆様の幸せ、そして、清須の発展のために、頑張っていきたいと決意を新たにいたしました。



動物との共生社会

齊藤 紗綾香 議員

**Q** 近年、動物は伴侶動物や治療動物としての重要性が高まっていることから、人と動物の共生社会の実現は重要であると共に多くの課題があります。例えば高齢者が施設入所時にペットを手放せない問題や、災害時にペットを放置できずに避難を断念されるケースが多々あるようです。また、地域猫活動（飼い主のいない猫）への対応には、行政・団体・住民の連携が不可欠です。人と動物が安心して暮らせる環境整備に向けた実効性のある施策について伺います。

- ①TNR活動に関するアナウンスの具体的な掲載について
- ②社会福祉法の観点より地域福祉計画への反映について

- ③ペット防災をどこまで考えているのか
- ④他自治体や多機関・団体との連携は考えているのか関係部署の見解は

**A** ①市ホームページ及び市広報4月号で周知・啓発を図っていきます。  
 ②現状では、国の指針やガイドライン等に動物との共生社会の実現に関する事項については触れていませんが、地域のニーズを考慮し、検討していきます。  
 ③災害時にペット同行避難や適切な飼育管理ができるよう平時から普及啓発を行い、行政機関や地方獣医師会等の関係団体との連携についても検討していきます。  
 ④実績やノウハウも無いので、他行政機関やボランティア団体との情報共有を行い、活動にいかしていくことが必要であると考えています。

その他の質問

- 地域福祉避難所における備え等の進捗状況について



阪神・淡路大震災から30年、「南海トラフ地震臨時情報」での対応と今後の課題

野々部 享 議員

**Q** 阪神淡路大震災から、早いもので30年が過ぎました。建物の倒壊・火災等の直接被害のほか、その後の過労や環境の悪化で体調を崩し亡くなる災害関連死も多くみられました。災害関連死を防ぐための取組、また、昨年8月の「南海トラフ地震臨時情報」発表時の対応と今後の課題について伺います。

**A** トイレ、食料、寝床（パーテーション、エアベッド）等の備蓄・整備や災害時応援協定の推進、小中学校体育館の空調設備の整備等の生活環境整備、また、高齢者、障がい者等要配慮者の個別スペースの設置、相談対応にも取り組んでいます。

発災後は医療救護所を設置し、医師会・薬剤

師会等の協力を求め、救護保健活動チームが医療の提供を行うことになっています。  
 南海トラフ地震臨時情報発表を受け、市職員には非常配備への準備指示、市政推進委員には地震への備えの再確認について電話連絡を行ったほか、市民の皆様にもメール・ホームページで周知をしました。一方で、対応の仕方がわからなかったとの多くの声があり、更なる周知・啓発の必要性を実感しています。非常配備の継続に配慮し、地震災害に対する非常配備基準の見直しを行いました。  
 国は「事前防災」に取り組む組織として、「防災庁」の創設に向けて準備を進めています。本市としても「事前防災」に取り組むために、避難生活環境の改善、官民連携体制の構築を図っていきます。



気象庁HPより



## がん患者のアピランスケア事業の拡充

土本 千亜紀 議員

**Q** がん治療に伴う外見変化の苦痛を軽減するアピランスケアは重要です。治療の副作用で人体の部位欠損した際、医療用具として体表に取り付ける人工物をエピテーゼと言います。安心して治療を継続しながら社会生活を送るために、アピランスケア事業の補助内容拡充についての考えを伺います。

- ①アピランスケア事業の実績について
- ②相談支援体制について
- ③アピランスケア事業の補助内容の拡充について

**A** ①令和5年度の事業実績は、医療用ウィッグ36件、乳房補整具11件です。令和6年度は、1月末現在で医療用ウィッグ19件、乳房

補整具8件です。

②がん患者の方の相談支援については、多様化・複雑化するニーズに対応できる質の高い体制が必要と考えます。相談があれば傾聴するとともに、がん情報サービスサポートセンター等ニーズに応じた適切な相談窓口の紹介をしています。

③現在、愛知県のがん患者アピランスケア支援事業を活用して医療用ウィッグ、乳房補整具の補助事業を実施しています。また、治療により失われた顔の一部等を再現する「エピテーゼ」については、今後県の動向を注視し、補助内容の充実を検討していきます。



## その他の質問

●福祉の観点からの防災対策について



## 災害対応体制の更なる強化の取組

林 真子 議員

**Q** 昨年成立した国の補正予算を受けて、本市の災害体制の強化を進める取組について伺います。

- ①自助・共助による災害への備えを強化するため、多様な主体と連携した新しい地区防災計画を策定することについて
- ②NPO、企業・団体等の民間主体が災害対策に積極的に参画できる環境を整備するため、災害時応援手順の検討や活動団体登録制度を創設する取組について
- ③地域のボランティア人材育成のため、避難生活環境の改善のためのスキル、ノウハウを身に付けてもらう研修の拡充について
- ④新総合防災情報システムの利活用について

**A** ①国は、モデル事業を実施し、事例を国民に広報するとしているため、動向を注視していきます。

②これまで災害時応援協定を通じて、民間事業者等との連携を図ってきましたが、国が今後活用していくNPO等の民間団体のスキルやノウハウについて、活用できるよう努めていきます。

③国が作成した研修マニュアル・テキストが提供され次第、市の地域防災リーダー養成講座へ活用していきます。

④令和6年度から運用を開始したものの、円滑な運用にはまだ多くの課題があります。国は、現在の課題に対し、令和7年度中に必要な措置を講じるとしているため、その動向を注視していきます。



令和6年度災害ボランティアコーディネーター養成講座



## 幼稚園・保育園のICT化と働き方改革

浅妻 奈々子 議員

**Q** 本市では2月から公立保育園・幼稚園にICTサービスを導入し、保護者の利便性向上、保育の質向上、職員の負担軽減を目指しています。業務効率化が期待されますが、事務職員の配置や地域連携の強化も重要です。保育士が安心して働ける環境づくりには、ICT化だけでなく働き方改革や支援体制の強化も必要だと考えます。そこで伺います。

- ①ICTツールの活用による業務改善について
- ②事務職の配置など組織体制の見直しについて
- ③地域との連携強化について

**A** ①令和7年度以降、保護者とのやりとりである書類配布や連絡帳の記入をシステム化し、

保育士の業務負担軽減を図ります。また、指導計画案や保育要録の作成機能は、令和8年度からの導入を検討します。

②現在、大規模園6園に1名ずつ事務職を配置していますが、フルタイムではないため人員不足が課題です。システム活用による事務効率化と適正な事務職配置を検討していきます。また、園長や若手保育士を支えるため、各園に担任を持たない保育士1名を配置することも大切だと考えています。

③農業体験や高齢者施設訪問など地域との協力で園外学習を実施し、大変助かっています。その他にどのような業務を地域連携することが保育士の負担軽減に繋がるのか今後も調査研究していきます。

### その他の質問

- 学校給食の飲用牛乳について



## 農福連携

飛永 勝次 議員

**Q** 「農業と福祉の連携」の必要性から2024年6月に農林水産省が改訂した企業・消費者も巻き込む国民的運動の展開等を進める「農福連携等推進ビジョン」に対する受け止めと今後の取組について伺います。

- ①障がい者就労の現状と今後の課題
- ②「農福連携」の認識と「農福連携」における障がい者就労の有益性について

**A** ①サポートする仕組みとして、一般就労と障害者総合支援法における就労系障害福祉サービスがあり、就労継続支援A型事業、B型事業及び就労定着支援事業があります。利用者は年々増加している一方、障がいの種類や症状などのニーズに応じたサービスの提

供や就労の定着等の課題があります。

②障がいのある方や高齢者が農業の分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画していく取組であり、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな担い手の確保につながる可能性があるものと認識しています。就労は障がいのある方の自立を促進し、自尊心を高める重要な手段であり、社会との関わりを増やし、交流することができることは有益なものと考えます。

### その他の質問

- 都市型農業の第6次産業化への取組と有益性
- 都市型農業の展開する農地の再利活用



循環型農業「アクアポニクス」でのレタス栽培



## 組織機構改革 における新清洲駅周辺 まちづくり課

大塚 祥之 議員

**Q** 令和7年1月の議会全員協議会において、新清洲駅周辺まちづくり課を廃止し、それに伴う事務分掌の移管を行うという説明を受けました。新清洲駅北土地区画整理事業及び名鉄高架事業の着手に向けた仮線用地等の確保にめどがついたとは言え、このタイミングで組織機構改革を行うことが関係機関や市民にとって有益となるか懸念しています。そこで、伺います。

- ①新清洲駅北土地区画整理事業及び名鉄高架事業の今後予想される課題について
- ②新清洲駅周辺まちづくり課を廃止する経緯について
- ③駅周辺開発推進対策特別委員会に対する報

告について

④今後の機構改革をどのように行っていくか、本市の所見について

- A** ①高架化事業では、仮線用地以外の用地買収、高架事業者等との協議、事務処理、工事説明会の開催などの地元調整が必要となります。
- ②一課で一業務を担う特殊性を持った時期は一段落したと考え、都市計画課に事務分掌の移管を行うものです。
- ③特別委員会に関する事務も都市計画課で対応し、審査内容も変更がないため委員会に報告することは考えていません。
- ④社会情勢や市民ニーズの変化に柔軟に対応する形で、組織内部の構造を変えて効率的な運用を目指し、その都度検討を行います。



新清洲駅



## ナゴヤ球場の誘致

高橋 哲生 議員

**Q** 中日ドラゴンズが2軍の本拠地であるナゴヤ球場の移転と新球場建設を検討しています。もし中日ドラゴンズの新しいファーム球場を本市に立地して頂けるのなら、天下の清須を再生する魅力あるまちづくりに繋がることは間違いありません

そこでお尋ねしますが、現在企業誘致に取り組んでいる上条・土田の43haの地に新球場を誘致できるよう中日ドラゴンズ及び中日新聞社へ働きかけをしていく考えはありますか。

**A** 上条・土田地域は、農地の利用から工業系の土地利用へ転換することを目指し、第3次総合計画及び都市計画マスタープラン等を見直している状況にあり、併せて既に民間開発事

業者による工業系への土地利用計画により、地権者との交渉が進められています。先般、株式会社中日ドラゴンズへ問い合わせたところ、調査を始めた段階で、候補地も白紙状態であり、県外も含め東海地区を基本的に調査する考えであるとのことでした。また、移転時期についても、早いに越したことがないものの、5年から10年かけてでもじっくり検討したいという意向でした。

したがいまして、現段階では、市内で立地が可能かどうかの判断ができる状況にはないため、本市としましては、今後、球団の動向に注視したいと考えています。



ナゴヤ球場



## 高齢者の見守りと支援

加藤 光則 議員

**Q** 高齢者の孤独や社会的孤立が深刻な問題となっています。本市においては、民生委員の方々がひとり暮らしの未登録者を対象に訪問を行うとともに、緊急通報システムや配食サービス、さらには、46民間事業者と協定を結び、連携して見守りを実施しています。しかし、この取組から漏れ、孤立した人々が、地域での生活においてどのような困難を抱えているのかを把握し、支援体制を見える化していく必要があります。どこに相談すればよいのか、支援の方法を明確にし、支援を進めるための当局の考えを伺います。

**A** 地域での見守り支援には、民生委員によるひとり暮らし高齢者の登録勸奨や自治会、寿

会、ブロック社協、高齢者向けサロンによる支援や市と協定を結んだ事業者による支援等が日常的に行われています。

さらに、地域包括支援センターや医療機関など、多職種の専門職と連携して訪問、電話、手紙などで状況を把握し、介護サービスの導入や地域資源の利用等、個別に支援を行っています。

また、個別の相談に関しては、地域包括支援センターが窓口となり、関係機関の専門職が集まって個別ケア会議を開催し、対応策を検討しています。

清須市高齢者	人数	把握年月
単身高齢者	4,148	2024年 4月 1日
ひとり暮らし登録者	1,999	2025年 1月 31日
緊急通報システム利用者	304	2024年12月31日

### その他の質問

● 「きよす あしがるバス」の利用について

## 特別委員会の報告

### 議会改革推進等調査特別委員会 令和7年1月21日、2月14日 開催

議会改革の一層の推進に向けて、今年度の議題を「こども議会などの主権者教育の推進について」として、調査研究していくこととなりました。

**委員長** ▶ 飛永 勝次    天野 武藏    富田 雄二    松岡 繁知  
**副委員長** ▶ 齊藤紗綾香    浅井 泰三    山内 徳彦    土本千亜紀

### 駅周辺開発対策特別委員会 令和7年3月21日 開催

駅周辺開発事業等として、「新清洲駅付近鉄道高架化事業」、「新清洲駅北土地区画整理事業」及び「清洲駅前土地区画整理事業」について、報告がありました。

#### ■主な質疑等

**Q** 県道給父清須線から国道302号の間にある2箇所の踏切は、高架後、車両も通れるようになるのか。

**A** 現在は2箇所とも人道の踏切ですが、高架後はどちらも6mの車道と2mの歩道が計画されています。

**Q** 新清洲駅周辺まちづくり課がなくなり、都市計画課へ統合されることで、今まで『まちづくり通信』等で見える化されていたものがなくなることが懸念されるが、今後の体制はどうなっていくか。

**A** 情報発信は、今後も続けていきたいと考えています。鉄道高架化工事の周知方法については、国及び県と調整していきます。

**Q** 清洲駅前線が整備されると、県道名古屋一宮線との交差点はどうなるのか。

**A** 現在協議中ですが、交差点の距離が近いため、安全性には配慮していきます。

**委員長** ▶ 天野 武藏    久野 茂    加藤 光則    松岡 繁知  
**副委員長** ▶ 大塚 祥之    高橋 哲生    飛永 勝次    土本千亜紀

# 3月議会定例会で 審議した議案等

定例会は、2月21日から3月21日までの29日間の会期で開かれました。  
 初日に市長提出議案と、議員発議による「清須市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案」が上程され、その説明がされました。  
 議案については、3月3日に質疑が行われた後、各所管の常任委員会に付託しました。  
 最終日には、それぞれの常任委員会委員長から審査結果が報告され、採決の結果、全議案を可決しました。  
 請願については、「愛知県議会議員選挙の選挙区に関する請願書」が提案され、内容について紹介議員である松岡議員から朗読説明がされた後、総務常任委員会に付託しました。  
 最終日に、総務常任委員会委員長から審査結果が報告され、採決の結果、賛成多数で採択となりました。

## 3月議会定例会議案等の議員賛否一覧

○・・・賛成 ×・・・反対

議案等	審議結果	清政会										新世代			公明党			無所属					
		成田 義之	久野 茂	伊藤 嘉起	岡山 克彦	野々部 享	小崎 進一	富田 雄二	松岡 繁知	齊藤 紗綾香	浅妻 奈々子	高橋 哲生	大塚 祥之	山内 徳彦	伊藤 奈美	林 真子	飛永 勝次	土本 千亜紀	天野 武藏	浅井 泰三	加藤 光則	松川 秀康	
専決処分した事件(令和6年度一般会計補正予算(第6号))の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度一般会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度国民健康保険特別会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度介護保険特別会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度後期高齢者医療特別会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度水道事業会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度下水道事業会計予算案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
こども計画審議会条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例及び職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
児童遊園及びちびっこ広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度一般会計補正予算(第7号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度介護保険特別会計補正予算(第3号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度水道事業会計補正予算(第2号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度下水道事業会計補正予算(第2号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度一般会計補正予算(第8号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知県議会議員選挙の選挙区に関する請願書	採択	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知県議会議員選挙の選挙区の改正を求める要望書(案)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※岡山克彦議長は採決に加わりません。 ※採決に加わらなかった議員は、斜線で示しています。

## 愛知県議会議員選挙の選挙区の改正を求める要望書

7町で構成していた旧西春日井郡は、平成の大合併を経て、清須市、北名古屋市、西春日井郡豊山町の2市1町となった。

現在も消防、救急、福祉など様々な面で、連携・協力し、一体となって地域住民の福祉の向上に努められており、現在の愛知県議会の議員の選挙区は、旧西春日井郡の清須市、北名古屋市、西春日井郡豊山町の区域のままであるが、ごみ処理や衛生関係などは別々の組合で運営しているところである。

令和4年12月28日施行の公職選挙法の一部改正により、衆議院小選挙区の区割りが改定され、旧愛知第5区（名古屋市中村区、中川区、清須市、北名古屋市、西春日井郡豊山町）で同じ区域であった旧西春日井郡は、清須市は新愛知第5区、北名古屋市と西春日井郡豊山町は新愛知第16区に分かれることとなった。

これまで、西春日井2市1町においては、衆議院小選挙区の区域と愛知県議会の議員の選挙区の区域が同一であったため問題はなかったと思われるが、衆議院小選挙区の区域と異なることによって、県議会議員の活動も多忙になることが予想される。

強いては、西春日井2市1町の地域住民を混乱させ、一体感を著しく損なうこととなり、市町の意味が国や県に的確に反映されなくなるおそれがあることは否めない。清須市誕生からまもなく20年となり、愛知県下唯一の特例区として、選挙をする意味がなくなったこと、また、清須市民の意思で、県議会議員を選出するという権利を阻害していると思われる。

このような事態は、清須市の発展を考えた際、憂慮を抱くこととなるため、清須市の選挙区設定に当たっては、清須市民の意思で県議会議員が選出できるように、公職選挙法第15条第1項及び第7項の規定を適用し、清須市選挙区を設定されるよう強く要望する。

令和7年3月21日

清 須 市 議 会

愛知県議会議長 宛

### ◎ 3月議会定例会に通告があった議案質疑

3月3日に1名の議員が質疑を行いました。 加藤 光則 議員

- 議案第 1号 令和7年度一般会計予算案
- 議案第 2号 令和7年度国民健康保険特別会計予算案
- 議案第 15号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
- 議案第 17号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案





西枇杷島中学校卒

植田 健人

私は清須市に4歳から住み始めて今年で16年がたちます。今まで住んできた中で清須市に対して不便だと感じたことはありませんが、もっとこうしたら良くなるのにと考えると思い浮かぶことが二つあります。

一つ目は、子どもたちの遊び場の増設です。清須市には公園は沢山ありますが、遊具があまり多くないイメージなので、増設して遊べる環境を作り、元気で活発な子どもたちに育てて欲しいです。

二つ目は、施設の障がい者の方に対するサービスです。例えばエレベーターや手すりを取り付けることで障がい者の方も不便を感じず、施設を利用できるからです。

最後にこの二つのことが実現し、清須市が今よりもより良いまちになることを願っています。私は今まで清須市のおかげで元気に成長できたように今度は恩返しをしていきたいです。



清洲中学校卒

近藤沙也加

清須市は2025年で市制20周年を迎えるに当たり、「紡ぐ輝く清須の未来へ」をキャッチコピーとして掲げ、事業を推進している。そこで、私は「人と人を紡ぐ」地域政策が実施されることを望む。

五条川のせせらぎ、木々が織りなす四季。豊かな自然に囲まれた清須市の公園は、市民の憩いの場である。特に子どもや高齢者の利用を考慮し、バリアフリー化や遊具の更新、フェンスの修理などの安全性の向上に注力していくべきであると考えた。これらを改善することで、市民のより豊かな生活を構築することができるのではないだろうか。

清須市がこれからもずっと素敵なまちであり続けるよう、「人と人が織りなす時」を大切にしていきたい。



新川中学校卒

塩谷 契聖

私はこの清須市で生まれ育った人間である。今なお暮らしているので、当然ここは思い入れのあるまちである。近頃は市外で活動することが多くなったが、かつては清須市内の小学校、中学校に通っていたために、その時期は殊更に思い出深い。

私は清須市最良な人間であるため、さして清須市に不満を抱えてはいない。だが「市に望むこと」というテーマで書かねばならないので、強いて一つ述べるなら、運動用施設を増やしてほしい。市営の体育館や総合運動公園などがあれば、市民の健康維持にも貢献するだろうし、大会を開催すれば市外からの来客ものぞめるのかもしれない。

いずれは清須市が全国的に見て住みよいまちになってくれればと思う。



春日中学校卒

石黒 綾

私が市に望むことは、朝日遺跡の価値が十分に理解されるようになることである。

私は大学で考古学の講義を受けることがあり、「朝日遺跡は弥生時代から古墳時代への変遷を知る上で重要な遺跡である」ということを学んだ。これを知ったとき、清須で育ったにも関わらず、朝日遺跡の価値を知らなかったことへの悔しさと、地元に必要な遺跡があるということへの誇りを感じた。

古代から人々は清須の土地に居住し、発展させてきた。それを周知することで、遺跡が市民の誇りや市の象徴となるだろう。遺跡に興味を持つ人が増えれば、考古学の発展にも繋がるはずである。したがって、私は朝日遺跡の価値を広めることを市に望むのである。

以上のことから、さまざまな目的を持った人たちが集まる、わくわくする公園を清須市に作っていただき、市民が素敵な時間を過ごせるようになってほしいと思う。

編集後記

議会だよりのレイアウトを縦書きから横書きにリニューアルして1年が経過しました。スマートフォンを始め電子機器では当たり前である横書きですが、違和感なく市民の皆様へ受け入れられていると幸いです。

また、市役所南館改修工事に伴い、現在、議会は五条川防災センターで行っています。このため、令和5年の6月定例会から議会の録画配信を開始しましたが、令和7年9月定例会までの予定で、静止画と音声のみの配信となりますのでご容赦ください。

今号がこのメンバーで担当する最後の議会だよりになります。これからも皆様へ読んでいただける、議会の様子がより伝わる紙面づくりに努めてまいります。一年間ご愛読ありがとうございました。

- |           |      |       |       |       |
|-----------|------|-------|-------|-------|
| 議会広報特別委員会 | 委員長  | 松川 秀康 | 林 真子  | 小崎 進一 |
|           | 副委員長 | 山内 徳彦 | 野々部 享 | 伊藤 奈美 |